# 6 S活動 Eグループ 2023年度活動報告

2024/4/18

# Eグループ活動内容

- 活動場所
- ▶ 北棟 2 階 技術開発部事務所・実験室
- ▶ 北棟1階 階段・玄関、恒温槽およびその周辺

# Eグループ活動内容(2023年度)

・年間活動指標と基本方針

# 作業効率と見栄えが良い実験室をつくる

- ▶ 実験室での作業効率を数値化できるレベルで高めると ともに、見た目でも他グループに見劣りしない状態を 目指す。
- ▶ メンバー間および事務局との意思疎通を密にし、 方向性を共有しながら活動を行う。
- ▶ 他グループの良いところは T T P 。 徹底 的にパクる (SGK思草 P86参照)

## 25「整理」「整頓」

#### 定期赤札作戦(4月、9月)

年2回、定期的に不用品の整理を行うことにした。

- ▶ 赤札作戦(4月) 元町工場技術倉庫の整理とともに、 実験室の不急品を技術倉庫に移動。
- ▶ 仕掛品メタルラックを整理して容量を確保するとともに、 天板置きを全面禁止に。
  - →現在に至るまで継続中。







#### 定期赤札作戦(4月、9月)

▶ 赤札作戦(9月)
開発品部材棚のコンテナの不用品を整理
→空きスペース コンテナ4個分→9個分に拡大(9月時点)







#### 部材棚の棚板を増設(4月)

- コンテナを重ねているため、物が取り出しにくい。 物がコンテナの上からあふれている。
- ▶ 棚の高さをコンテナ1箱分とし、 物理的に段重ねや過剰投入ができないようにした。 →取り出しやすさと見た目が大幅改善。



#### ビニール電線の整理(4月~)

- ▶ 2022年度はジッパー袋にまとめただけで、 乱雑にコンテナに入れっぱなし状態
- ▶ 常備する電線を選定し、空ボビンに巻き取りまとめる。 雑多な電線は廃棄。





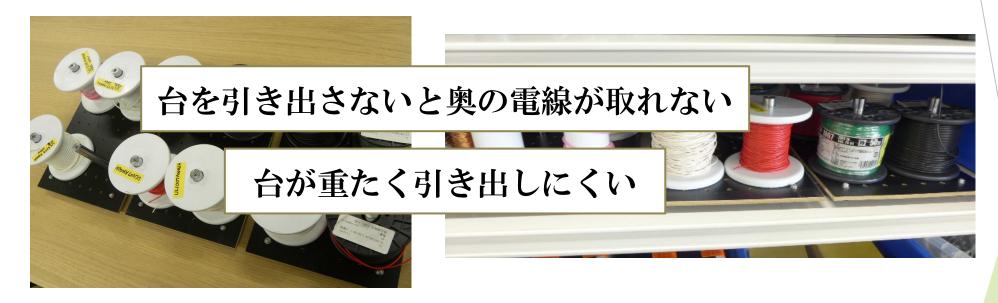






#### ビニール電線の整理(4月~)

▶ さらに、ビニール電線台を作ってボビンをセット。 棚から引き出して使うようにした。



→長期試用の結果が良くないため、再検討。

#### ビニール電線の整理(4月~)

▶ 電線台を置く棚の段を、高さのある場所に移動。 引き出さなくても取り出せるようにした。



#### ACケーブルの整理(5月~)

- ▶ こちらもコンテナに放り込んであるだけの状態。
- トイレットペーパーの芯を使ってまとめた。

Dグループを TTP!

▶ コンテナ内にプラダンの仕切りを作成し、 縦向きに置いて見やすくした。



#### 梱包材コンテナの製作(7月)

- 既存のコンテナの容量が小さく、梱包材があふれて危険。 見た目が汚い。
- ▶ 適当なサイズのコンテナは見当たらない。
- プラダンで製作。スペースに無駄なく収まり、軽量で大容量となった。見た目も大きく改善。



#### 工具キャビネットの収納改善(7月)

- ▶ 工具の選別と姿置きは昨年度から進めてきたが、 常用でも不急でもない工具がキャビネット内に 雑多に置かれている状態。
- ▶ 仕切り版を置いて取り出しやすくすることを検討。

台を引き出さないと奥の電線が取れない



#### 工具キャビネットの<del>収納改善</del>廃止(2月)

- ▶ キャビネット内に残る工具を改めて選別。 「常用品」と「不急品」に分けた。 (昨年度の複雑な分け方は事実上消滅)
- ▶ 姿置きエリアを増設し、常用品を移動。



#### ノートPC保管方法(10月~)

- ▶ 事務室の棚の上に平置き。 数が増えてくると収納困難。持ち出しも面倒。
- ▶ 1台ずつナンバリングし、バッグに入れ、 ブックエンドで立てて並べた。→圧倒的省スペース化、持ち出しやすさ大改革。



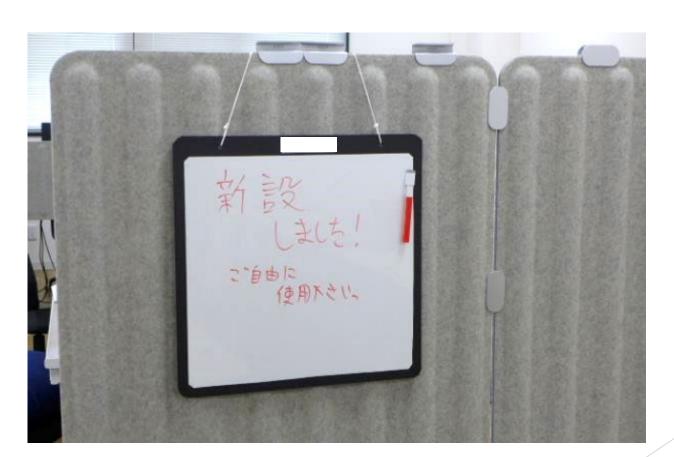
#### 仮置・作業中カード(1月)

- ▶ テンプレはあったが、掲示率が低い。 いちいち印刷しなければならないので面倒だった。
- ▶ ラミネートして実験室に常設。 ホワイトボードマーカーで記入する方式とした。



#### 新しい試み(6月)

- ▶ アイデアやメモを書き留める、持ち出し可能な 小型ホワイトボードを製作。
- ▶ 命名: Idea Board



### 3S「清掃」

## 定期清掃のルール化と実践

- ▶ 毎月清掃に当番制を導入。
- ▶ 清掃箇所を明示してガイドラインを制定。
- ▶ 安全巡回も交代で実施するようにした。

Dグループを TTP!

# 未着手・未達成

- ▶ 半田工具の整理→来季
- ▶ デジカメ関係の整理→来季
- ▶実験用部材の整理→電線のみ実施

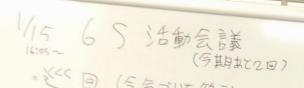
# Eグループ活動内容(2023年度)

・年間活動指標と基本方針

# 作業効率と見栄えが良い実験室をつくる

- ▶ 実験室での作業効率を数値化できるレベルで高めると ともに、見た目でも他グループに見劣りしない状態を 目指す。→中途だが改善は進んだ
- ▶ メンバー間および事務局との意思疎通を密にし、 方向性を共有しながら活動を行う。→昨年よりはできた
- ▶ 他グループの良いところは T T P 。
  - →主にDグループから採用

徹底 的に パクる (SGK思草 P86参照)



- 。炎の回(写気がは箇所)
- 本が本別の裏から落ちる、「木か
- つりょくり棒等を入れる!
- · タップのコードテリ(名意)
  - →木几の下に入れる.
- の養愛な水を養 つ交換申請

#### (e) PCキま出カード ・正面から見えつ"う!! →折り曲けでで立っようにした。

特出者 返去り日は要るか? 長期の文土タトキ当出時のみ記入 のフォーマットがある

#### 0岁置生增設 キャピネット廃止 ・写其月中にヤリモい

・スパナモラショ えゆ田 メタルラックス毎目を空ける ノベネル作る

1/8 ,工具配置决的 25 月-清掃

2/1 | 後置き作る

15 其月末 活動会議

# 1年間の軌跡

林、康、菰田。

してニュアルナシン 作業しなから検討、

## 余談ですが...

▶ 自宅の模型作業スペースも、引き出し内の姿置きや パンチングボードでの工具壁掛けを実施。



私生活でも役に立つ?

# ありがとうございました